

Scalable Display Manager™ - カメラによるディスプレイ補正ソフトウェア

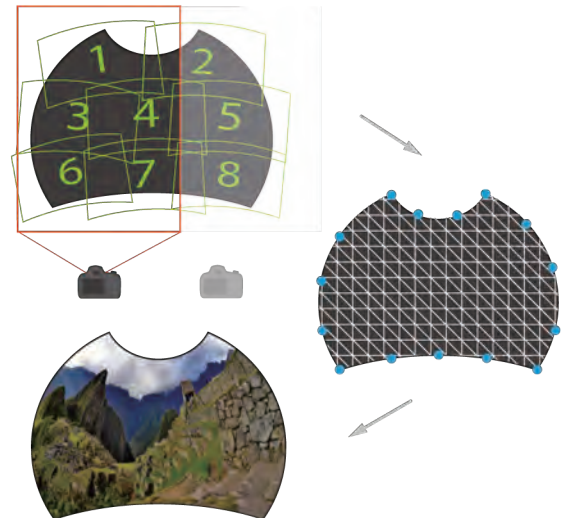
- カメラによる自動ワープおよびブレンド
- 業界最高の精度
- ワンクリックのリキャリブレーション



Scalable Display Manager(SDM) 自動的に複数のプロジェクター環境、ドーム、シリンダー、または高度なジオメトリ画面をサポートするワープおよびブレンドを計算します。特許取得済みのカメラフィードバック技術により、SDM はピクセルにワープ効果を生み出し、結果をスケーラブルメッシュファイル(SMF)として保存します。SMF は、多くの主要なイメージジェネレータ、ワーピングボックス、メディア再生デバイスと互換性があります。自動リキャリブレーションにより、ボタンを押すだけでディスプレイの準備が整い、多大なダウンタイムやメンテナンスを削減できます。

Scalable Display Manager の利点

- ・複数のPCあるいは複数のワーピングボックスにまたがる描画が可能です。
- ・ワンタッチ操作による再補正ができます。
- ・複数のプロジェクタ画面の整列、ブレンドが高速に出来ます。
- ・メンテナンスのコストと時間を削減できます。
- ・均一なメッシュを実現するための精密なピクセル整列を実現しています。

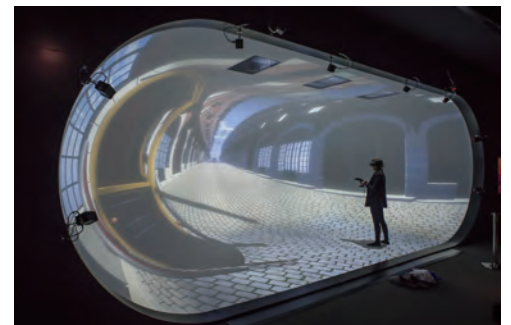


特徴

- ・解像度、プロジェクターの数、に制限なし
- ・様々なスクリーン形状に対応 - 平面、円筒形、ドーム状、独自カスタムなど
- ・分散レンダリングアプリケーション
- ・湾曲スクリーンなど没入感のための環境における視野の自動演算
- ・複数の動的な視点に対応
- ・定期的なキャリブレーションのスケジューリング

適用領域

- ・シミュレーション、トレーニング
- ・館内アトラクション、博物館など
- ・没入型ビジュアライゼーション
- ・プラネタリウム、ドームシアター



必須動作環境

- ・ Scalable ホストOS: Windows7 64bit, Windows 8.1 64bit, Windows 10 64bit
- ・ Scalable ディスプレイOS: Windows あるいは Linux
- ・ カメラ: ロジクール C920、Canon Rabel シリーズ、あるいはギガビットイーサネットカメラ
- ・ 最低限8GBのRAM、25GBのハードディスク空き容量、100Mbitネットワークカード